

- 注記
- 図中解体範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 - 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。

EM-EFF20-3C

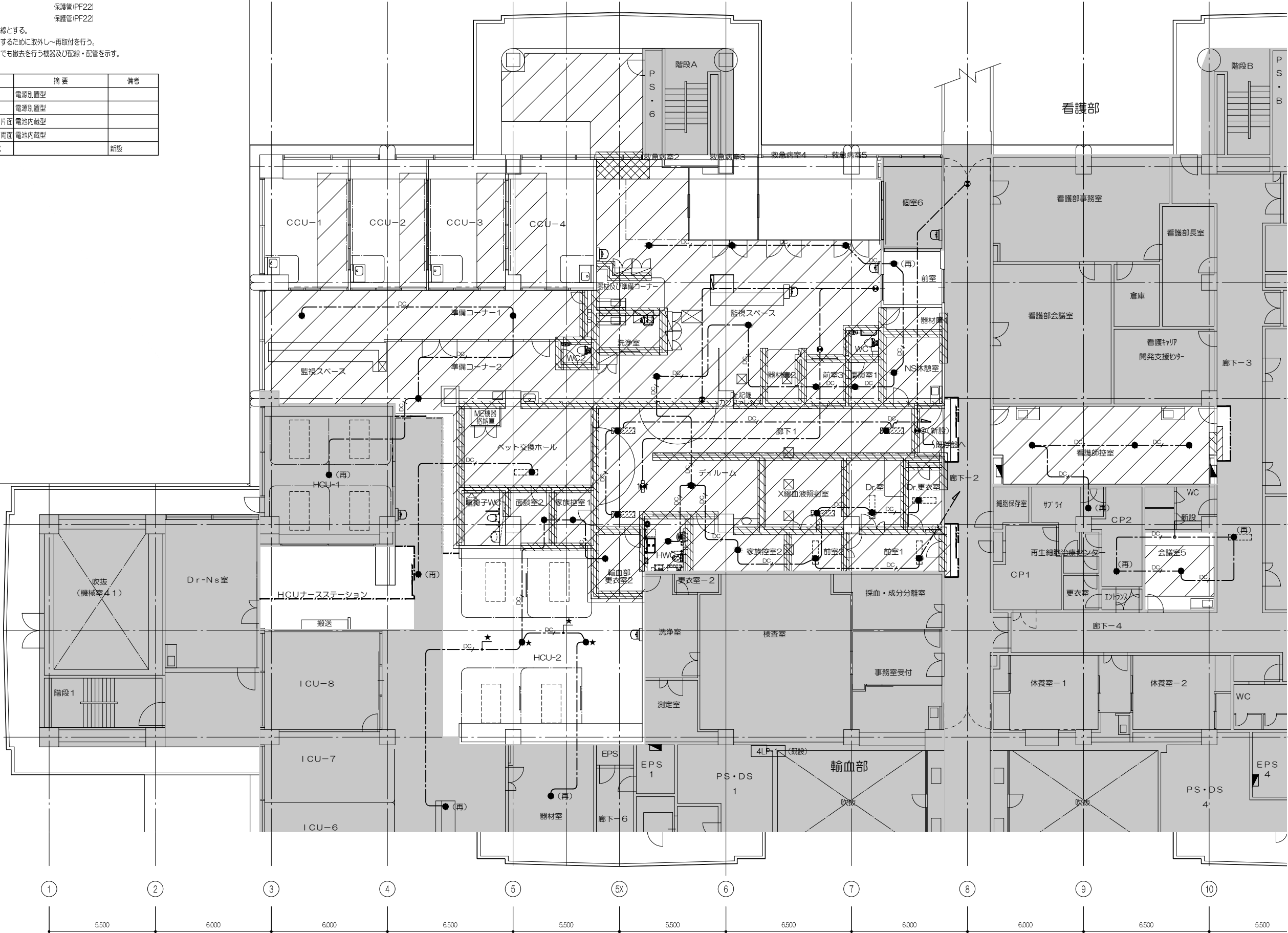
保護管(PF22)

EM-FP 20-2C

保護管(PF22)
 - 二重天井部はケーブルころがし配線とする。
 - (再)を記したものは配線を撤去するために取外し〜再取付を行う。
 - 図中“★”は天井・壁改修範囲外でも撤去を行う機器及び配線・配管を示す。

記号	名称	摘要	備考
●	非常照明	電源別置型	
□	蛍光灯 (非常照明付)	電源別置型	
●	避難口誘導灯直付型 片面	電池内蔵型	
●	通路誘導灯 天井埋込 両面	電池内蔵型	
◎	ジャンクションボックス		新設

凡例



- 【凡例】
- 壁撤去範囲
 - 天井撤去範囲
 - 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による)
 - 医療コンソール撤去範囲
 - 今回改修範囲外

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 電夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士登録番号 第1504号

設計者
原山 紗璃
江里 口緑花

件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事)

図名 非常照明・誘導灯設備4F撤去平面図

縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年)

伊藤喜三郎建築研究所

Job-No.

22060

電気

18

- 注記
- 図中天井・壁新設範囲の機具及び配線・配管の新設を行う。
 - 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。

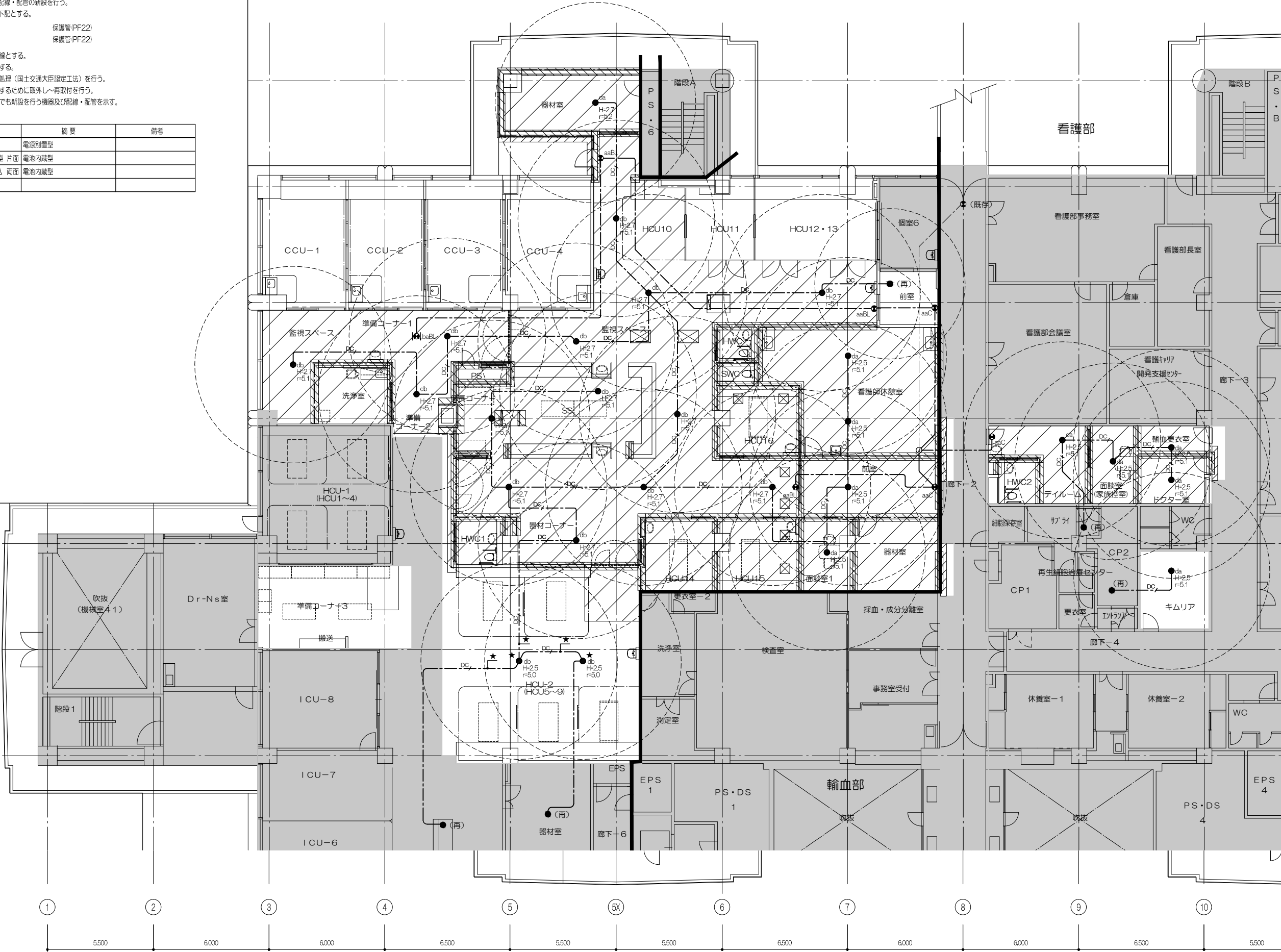
EM-EFF2.0-3C

EM-FP 2.0-2C

保護管 (PF22)

保護管 (PF22)
 - 二重天井部はケーブルころがし配線とする。
 - 壁等の立下げ部はP F管にて保護する。
 - 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理（国土交通大臣認定工法）を行う。
 - （再）を記したものは配線の新設のために取外し〜再取付を行う。
 - 図中“★” は天井・壁改修範囲外でも新設を行う機器及び配線・配管を示す。

凡例	記号	名称	摘要	備考
	●	LED非常照明	電源別置型	
	⦿	LED避難口誘導灯 直付型 片面	電池内蔵型	
	⦿	LED通路誘導灯 天井埋込 両面	電池内蔵型	



【凡例】
<div></div> ：壁新設範囲
<div></div> ：天井新設範囲
<div></div> ：床新設範囲（全新設の場合は仕上表による）
<div></div> ：今回改修範囲外

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士登録番号 第1504号

設計者			
担当 江里口緑花	担当 原山紗璃		

件名	横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事（電気設備工事）			Job-No. 22060
図名	非常照明・誘導灯設備4F改修平面図			電気
縮尺	1/100 (A1)・1/200 (A3)	日付	2023/06/30 (令和5年)	19
伊藤喜三郎建築研究所				

- 注記
- 図中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 - 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。

5.5

EM-EFF20-3C (1Cアース)

保護管 (PF22)

5.5

EM-OE5.5-3C (1Cアース)

保護管 (PF22)

5.5

EM-OE5.5-2C×3

保護管 (PF22) ×3

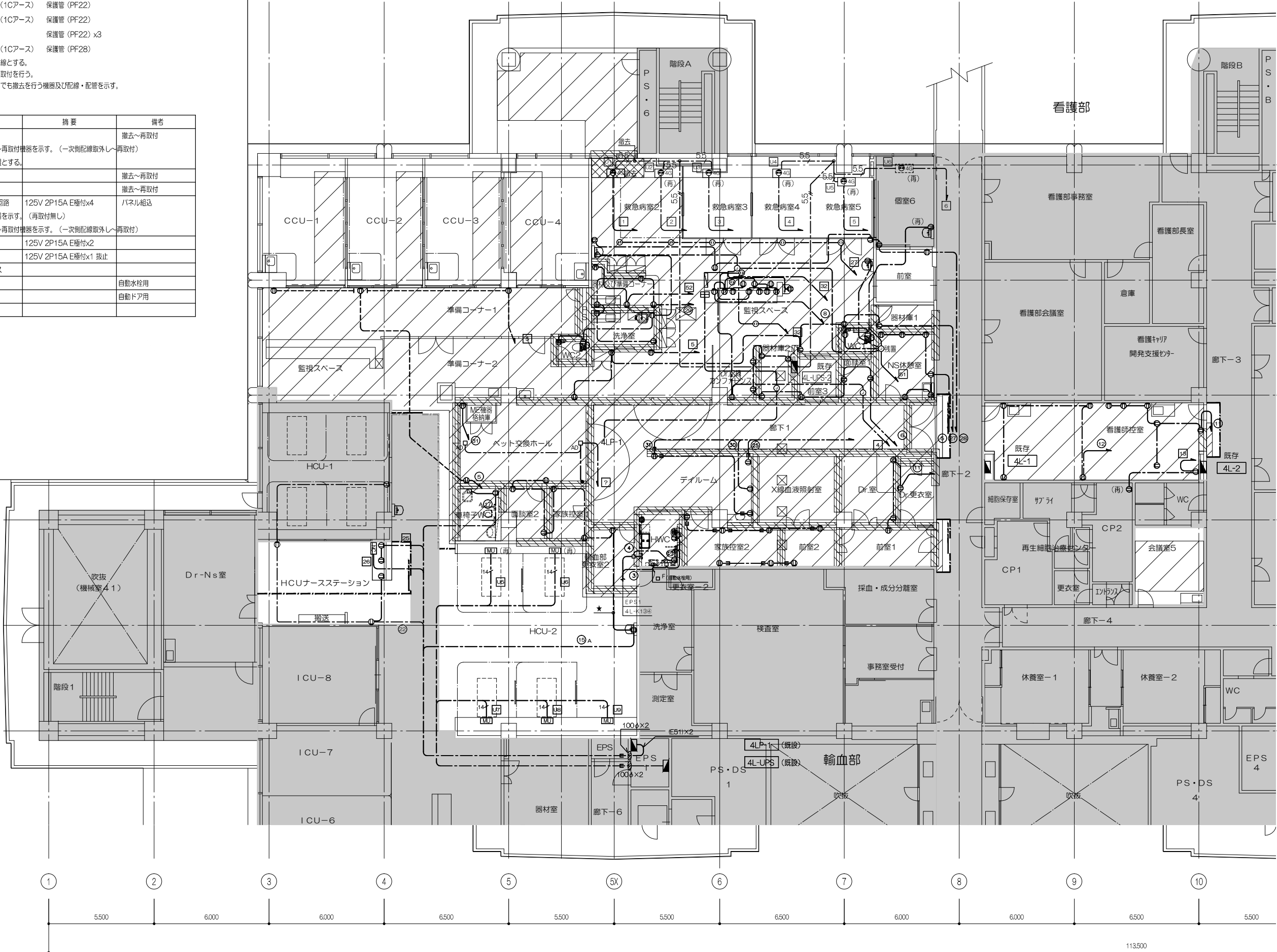
14

EM-OE 14-3C (1Cアース)

保護管 (PF28)

 - 二重天井部はケーブルこがし配線とする。
 - （再）を記したものは撤去品の再取付を行う。
 - 図中“★”は天井・壁改修範囲外でも撤去を行う機器及び配線・配管を示す。

記号	名 称	摘 要	備考
Ⓜ	メディカルユニット		撤去～再取付 傍記“（再）”は撤去～再取付機器を示す。（一次側配線取外し～再取付） 傍記なしは既存機器残置とする。
Ⓝ	ナースコール		撤去～再取付
Ⓢ	医ガス警報盤		撤去～再取付
Ⓢ	医用コンセント自家発回路	125V 2P15A E極付x4	パネル組込 傍記“撤去”は撤去機器を示す。（再取付無し） 傍記“（再）”は撤去～再取付機器を示す。（一次側配線取外し～再取付）
Ⓢ	埋込コンセント	125V 2P15A E極付x2	
Ⓢ	天井コンセント	125V 2P15A E極付x1 抜止	
Ⓢ	ジャンクションボックス		
Ⓢ	アウトレットボックス		自動水栓用
Ⓢ	アウトレットボックス		自動ドア用
●	自動ドア用スイッチ		



- 【凡例】
- ：壁撤去範囲
 - ：天井撤去範囲
 - ：床撤去範囲（全撤去の場合は仕上表による）
 - ：医療コンソール撤去範囲
 - ：今回改修範囲外

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所 第2215号
東京都知事登録番号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士 登録番号 第1504号

設 計 者
原山 砂璃
江里口 緑花

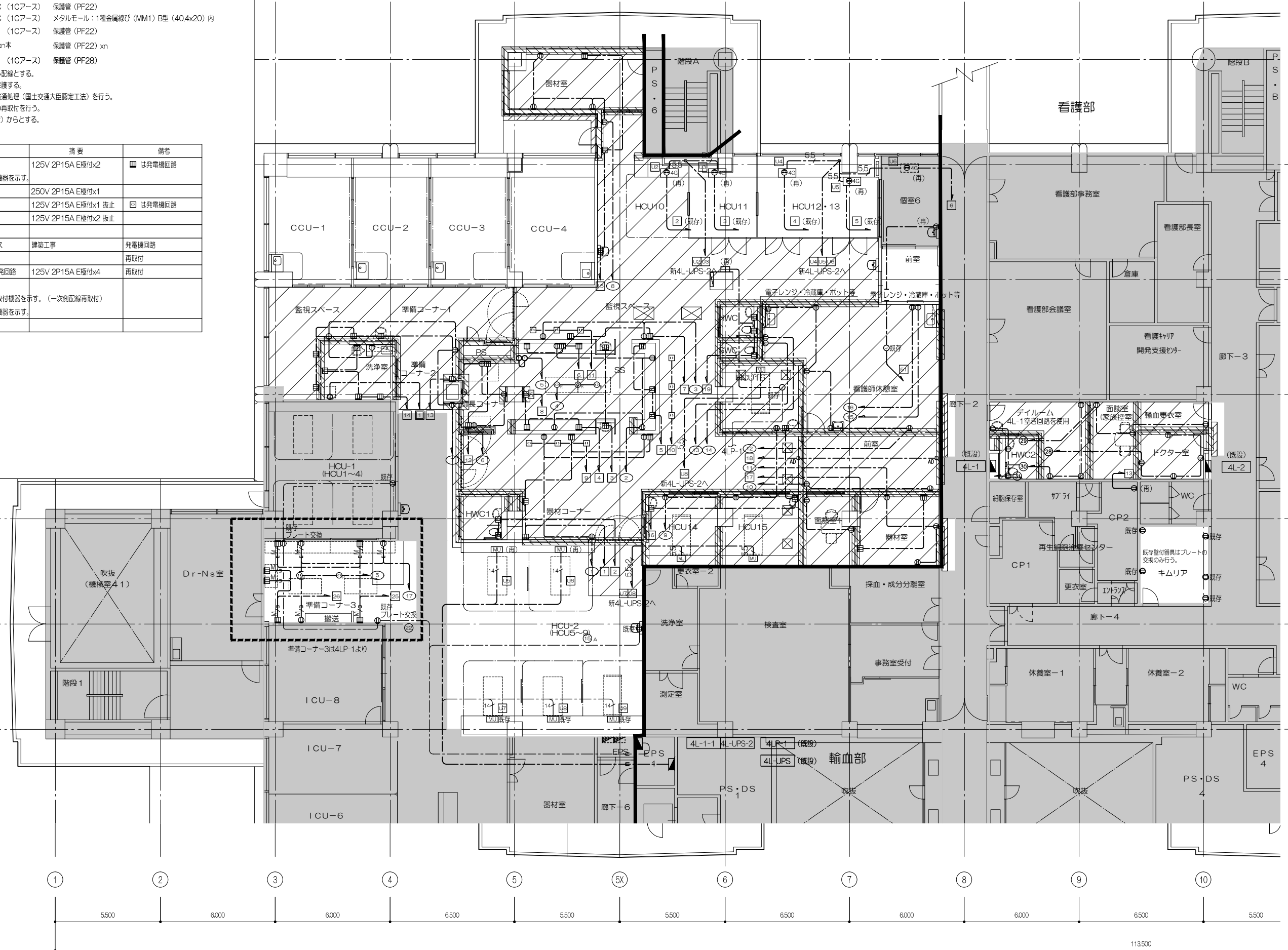
件 名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事（電気設備工事）
図 名 コンセント設備4F撤去平面図
縮 尺 1/100 (A1) .1/200 (A3)
日 付 2023/06/30 (令和5年)

電気
20

伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

- 注記
- 図中改修範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
 - 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。
EM-EFF2.0-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
EM-EFF2.0-3C (1Cアース) メタルモール：1種金属線び (MM1) B型 (40.4x20) 内
EM-CE5.5-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
EM-CE5.5-3Cxn本 保護管 (PF22) xn
EM-CE 14-3C (1Cアース) 保護管 (PF28)
 - 二重天井部はケーブルころしがし配線とする。
壁等の立下げ部はP F 管にて保護する。
 - 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
 - (再) を記したものは撤去品の再取付を行う。
 - 特記なき配線は4L-1-1 (新設) からとする。

記号	名 称	摘 要	備 考
㊦	埋込コンセント 傍記"既存"は既存機器を示す。	125V 2P15A E極付x2	㊦ は発電機回路
㊧	埋込型コンセント	250V 2P15A E極付x1	
㊨	天井コンセント	125V 2P15A E極付x1 抜止	㊨ は発電機回路
㊩	リレーコンセント	125V 2P15A E極付x2 抜止	
㊪	インターホン親機		
㊫	自動ドア電源ボックス	建築工事	発電機回路
㊬	医ガス警報盤		再取付
㊭	医用コンセント 自家発回路	125V 2P15A E極付x4	再取付
㊮	メディカルユニット 傍記" (再) " は再取付機器を示す。 傍記"既存"は既存機器を示す。		
㊯	ナースコール機器		



【凡例】

▨ : 壁新設範囲 ▨ : 天井新設範囲

▩ : 床新設範囲 (全新設の場合は仕上表による)

■ : 今回改修範囲外

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所 第2215号
東京都知事登録番号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士 登録番号 第1504号

設 計 者

担当 江里口緑花
担当 原山紗璃

件 名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事)

図 名 コンセント設備4F改修平面図

縮 尺 1/100 (A1) .1/200 (A3)

日 付 2023/06/30 (令和5年)

伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

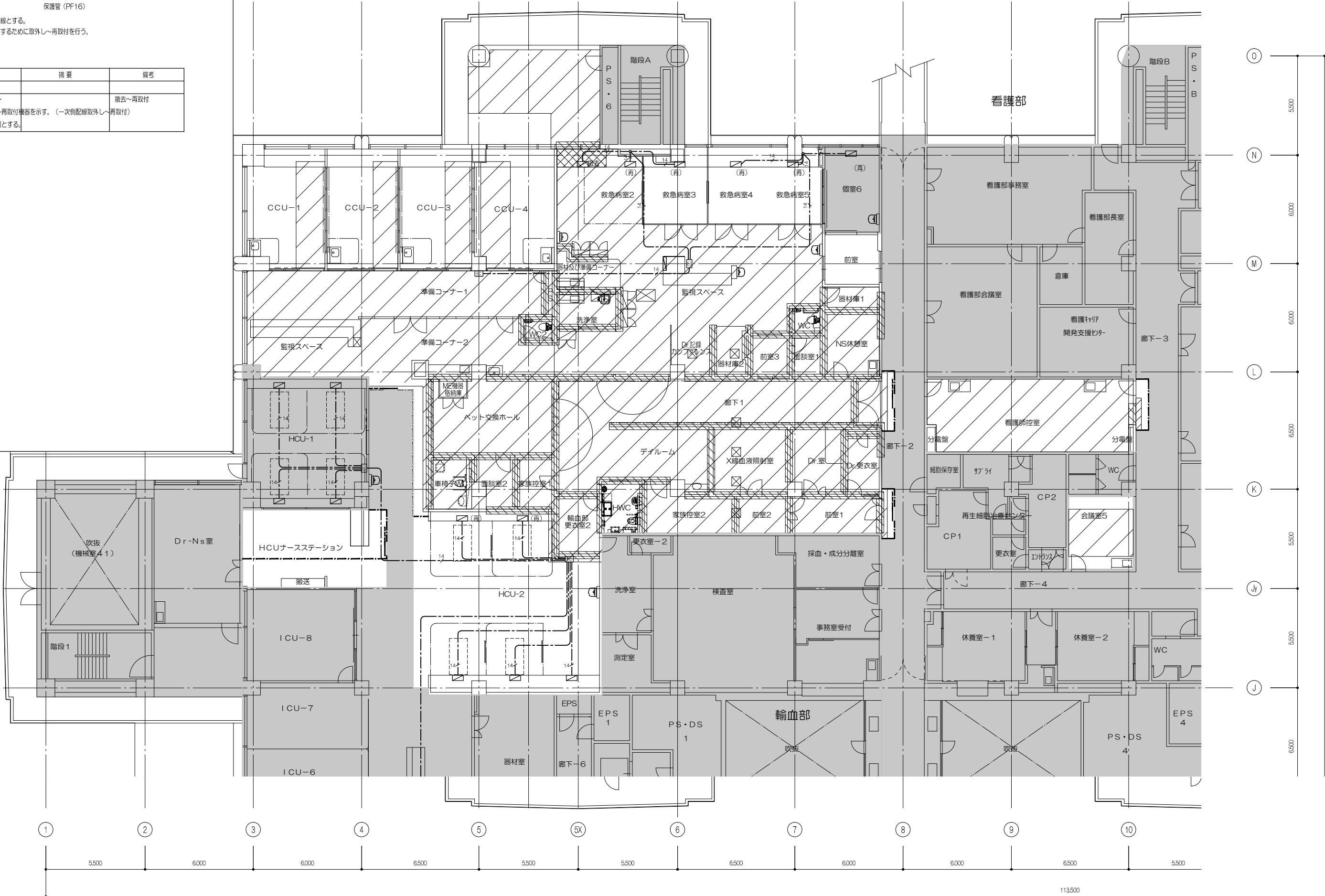
Job-No. 22060

電気

21

- 注記
- 図中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 - 特記なき配管配線は下記とする。
—14— EM-IE14sq 保護管 (PF16)
 - 二重天井部はケーブルころがし配線とする。
 - 〈再〉を記したものは配線を撤去するために取外しへ再取付を行う。

凡例			
記号	名 称	摘 要	備考
	接地センター		
	メディカルユニット		撤去へ再取付
	傍記"〈再〉"	は撤去へ再取付機器を示す。(一次側配線取外しへ再取付)	
	傍記なしは既存機器残置とする。		



- 【凡例】
- : 壁撤去範囲
 - : 天井撤去範囲
 - : 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による)
 - : 医療コンソール撤去範囲
 - : 今回改修範囲外

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士登録番号 第1504号

設 計 者
原山 紗璃
江里 口緑花

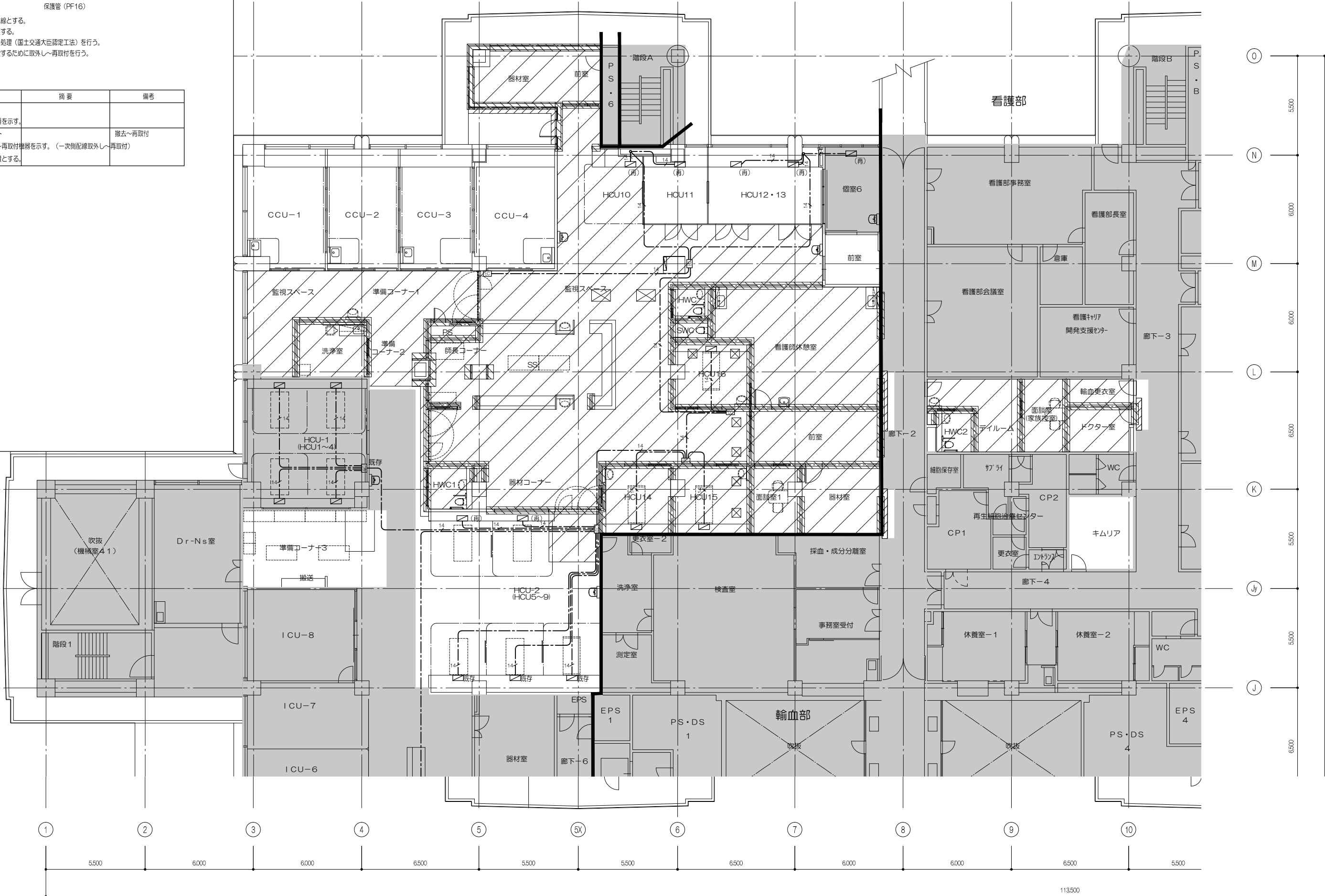
件 名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事)
図 名 医用接地設備4F撤去平面図
縮 尺 1/100 (A1) .1/200 (A3)
日 付 2023/06/30 (令和5年)

Job-No.
22060
電気
22

伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

- 注記
- 図中改修範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
 - 特記なき配管配線は下記とする。
—14— EM-IE14sq 保護管 (PF16)
 - 二重天井部はケーブルころし配線とする。
 - 壁等の立下げ部はP F管にて保護する。
 - 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
 - (再) を記したものは配線を新設するために取外し〜再取付を行う。

凡例			
記号	名 称	摘 要	備考
	接地センター	傍記“既存”は既存機器を示す。	
	メディカルユニット	傍記“(再)”は撤去〜再取付機器を示す。(一次則配線取外し〜再取付) 傍記なしは既存機器残置とする。	撤去〜再取付



- 【凡例】
- : 壁新設範囲
 - : 天井新設範囲
 - : 床新設範囲 (全新設の場合は仕上表による)
 - : 今回改修範囲外

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士
登録番号 第1504号

設 計 者
担当 江里口緑花
担当 原山紗璃

件 名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事)

図 名 医用接地設備4F改修平面図

縮 尺 1/100 (A1) .1/200 (A3) 日 付 2023/06/30 (令和5年)

伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

Job-No.

22060

電気

23

Job-No.
22060

電気

24

- 注記
1. 図中改修範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
2. 特記なき配管配線は下記とする。

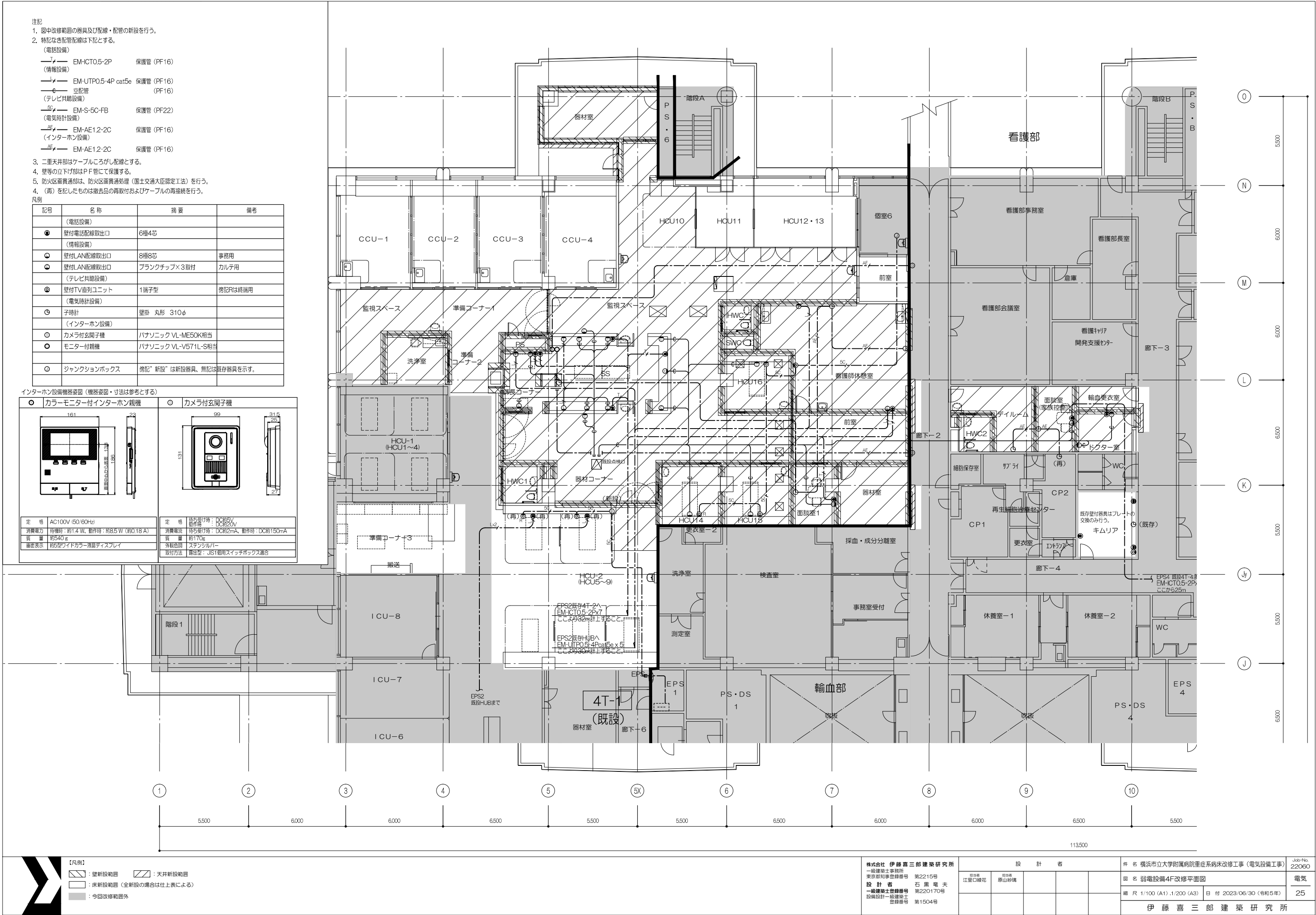
電話設備	EM-ICT0.5-2P	保護管 (PF16)
情報設備	EM-UTP0.5-4P cat5e	保護管 (PF16)
	空配管	(PF16)
テレビ共聴設備	EM-S-5C-FB	保護管 (PF22)
(電気時計設備)	EM-AE1.2-2C	保護管 (PF16)
(インターホン設備)	EM-AE1.2-2C	保護管 (PF16)

3. 二重天井部はケーブルころがし配線とする。
4. 壁等の立下げ部はPF管にて保護する。
5. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理（国土交通大臣認定工法）を行う。
4. (再) を記したものは撤去品の再取付およびケーブルの再接続を行う。

記号	名 称	摘 要	備考
	(電話設備)		
●	壁付電話配線取出口	6極4芯	
	(情報設備)		
○	壁付LAN配線取出口	8極8芯	事務用
●	壁付LAN配線取出口	ブランクチップ×3取付	カルテ用
	(テレビ共聴設備)		
◎	壁付TV直列ユニット	1端子型	傍記Rは終端用
	(電気時計設備)		
⓪	子時計	壁掛 丸形 310φ	
	(インターホン設備)		
○	カメラ付玄関子機	パナソニック VL-ME50K相当	
○	モニター付親機	パナソニック VL-V571L-S相当	
⓪	ジャンクションボックス	傍記“新設”は新設器具、無記は既存器具を示す。	

インターホン設備機器姿図（機器姿図・寸法は参考とする）

○ カラーモニター付インターホン親機	○ カメラ付玄関子機
定 格 AC100V 50/60Hz 消費電力 待機時：約1.4W、動作時：約8.5W (約0.18A) 質 量 約540g 画面表示 約5型ワイドカラー液晶ディスプレイ	定 格 持ち上げ時：DC約85V 動作時：DC約20V 消費電力 待機時：約0.2mA、動作時：DC約150mA 質 量 約170g 外觀色調 ステンシルパー 取付方法 取出型・JIS1取付スイッチボックス適合



【凡例】
□：壁新設範囲 □：天井新設範囲
□：床新設範囲（全新設の場合は仕上表による）
■：今回改修範囲外

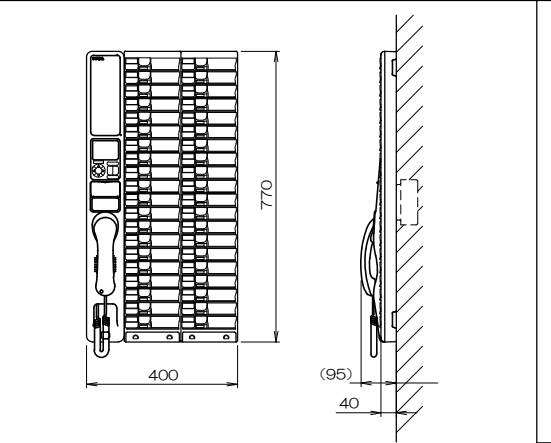
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士登録番号 第1504号

設 計 者
担当 江里口緑花
担当 原山紗璃

件 名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事（電気設備工事）
図 名 弱電設備4F改修平面図
縮 尺 1/100 (A1)・1/200 (A3) 日 付 2023/06/30 (令和5年)
Job-No. 22060
電気
25
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

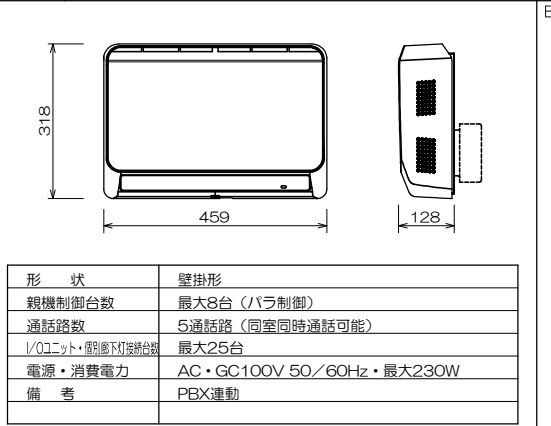
注）機器姿図・寸法は参考とする。

㊦ ㊦ ㊦ ナースコールボード形親機 40局

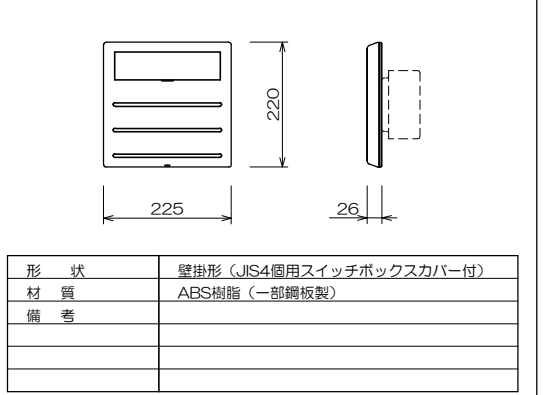


形 状	壁掛形（JIS中形四角アウトレットボックス深形／JIS中形四角スイッチカバー1個用塗代付）
材 質	樹脂、鋼板製
質 量	約5.0kg
液晶表示部	3.5インチ TFTカラー液晶
呼出表示	個別呼出灯の点滅、情報灯の点滅、液晶表示
履歴表示	100件
情報灯	センサー類の使用表示灯として点灯、呼出時に点滅 ※手動設定 または専用子機接続時には自動点灯
呼出音	電子メロディー（16種）又はチャイム音（3種） ノトレモロ音（3種）／シグナル音（8種）
一斉放送	全一斉と選局一斉（選局外一斉放送可）、チーム一斉
ハンディナースコール設定	担当設定、チーム設定（最大8チーム）、転送設定、アラーム設定
備 考	セキュリティ機能、プライバシートーク機能 個別音量調整機能、夜間自動音量調整機能
電 源	AC・GC100V 50／60Hz
消費電力	最大12W（待機時3.5W）
オプション	受話器落下防止ストッパー、受話器衝突音防止センサー スマイルミラー、マグネット対応プレート

㊦ ㊦ ナースコール制御機

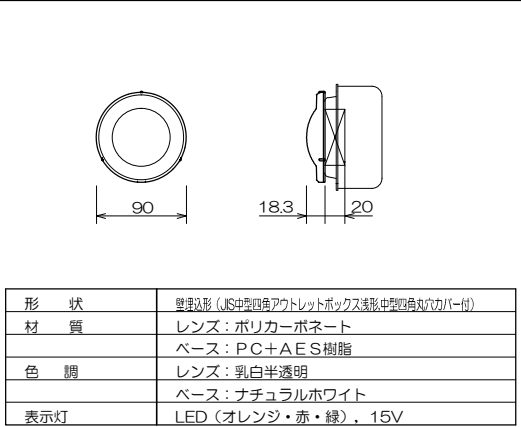


㊦ ㊦ ㊦	1／Oユニット（4回線、3色）
㊦ ㊦	1／Oユニット（1回線、3色）

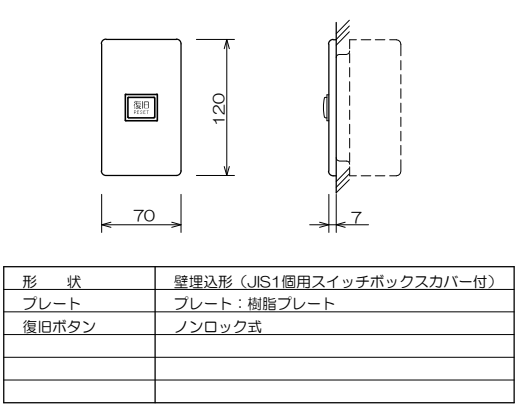


形 状	壁掛形（JIS4個用スイッチボックスカバー付）
材 質	ABS樹脂（一部鋼板製）
備 考	

㊦ 代表廊下灯（丸形）

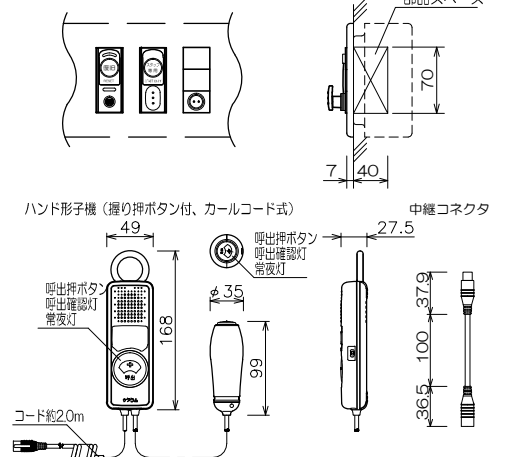


形 状	壁埋込形（JIS中形四角アウトレットボックス浅形中形四角型カバー付）
材 質	レンズ：ポリカーボネート
	ベース：PC+AES樹脂
色 調	レンズ：乳白半透明
	ベース：ナチュラルホワイト
表示灯	LED（オレンジ・赤・緑）、15V



形 状	壁埋込形（JIS1個用スイッチボックスカバー付）
プレート	プレート：樹脂プレート
復旧ボタン	ノンロック式

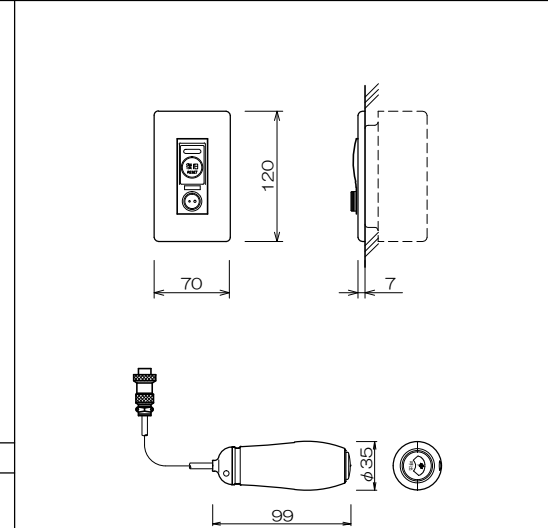
㊦ ハンド形子機コンセント+ハンド形子機



形 状	壁埋込形
コンセント	WELL用コンセント6P、14型2Pメタルコンセント
復旧・緊急呼出ボタン	ノンロック式 A接点
呼出・緊急呼出確認灯	LED（オレンジ）
備 考	断線防止コネクタ、脱着警報入切設定可能

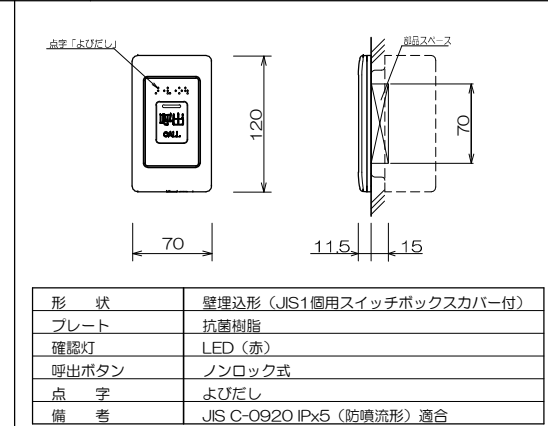
形 状	ハンド形
材 質	抗菌ABS樹脂
スピーカ	8Ω
マイク	コンデンサ形
呼出押ボタン	ノンロック式
呼出確認灯	LED（オレンジ）、常夜灯機能付
備 考	6Pプラグ付コード2m、握り押ボタン付

㊦ ㊦ コンセント+握り押ボタン



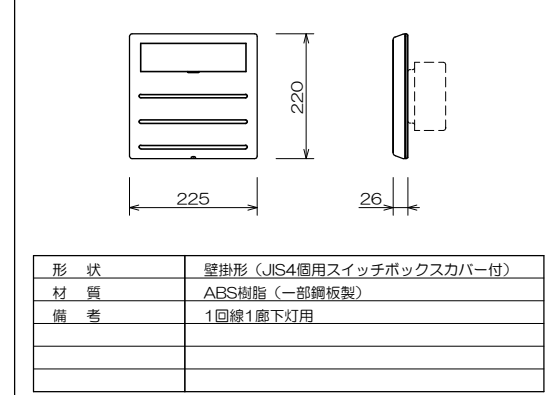
形 状	壁埋込形（JIS1個用スイッチボックスカバー付）
プレート	別塗
コンセント	14型2P
復旧ボタン	ノンロック式
呼出確認灯	LED（赤）
材 質	抗菌ABS樹脂
呼出押ボタン	ノンロック式
備 考	コード3m（14型2Pプラグ付）

㊦ ㊦ 呼出用押ボタン



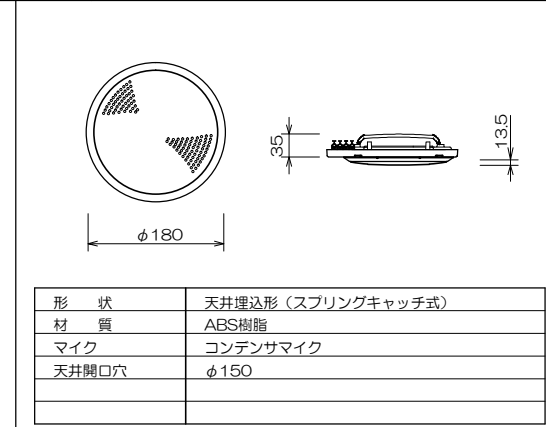
形 状	壁埋込形（JIS1個用スイッチボックスカバー付）
プレート	抗菌樹脂
確認灯	LED（赤）
呼出ボタン	ノンロック式
点 字	よびだし
備 考	JIS C-0920 IPx5（防噴流形）適合

㊦ ㊦ 1／Oユニット（マイク・スピーカー用）



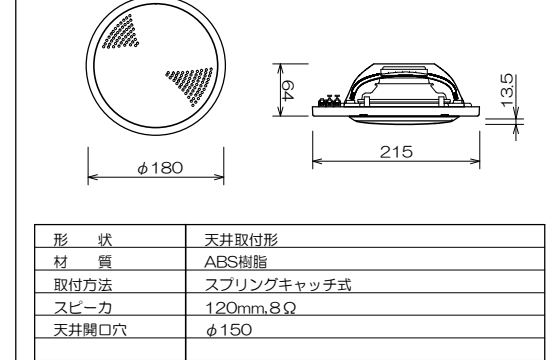
形 状	壁掛形（JIS4個用スイッチボックスカバー付）
材 質	ABS樹脂（一部鋼板製）
備 考	1回線1廊下灯用

㊦ 天井埋込マイク子機



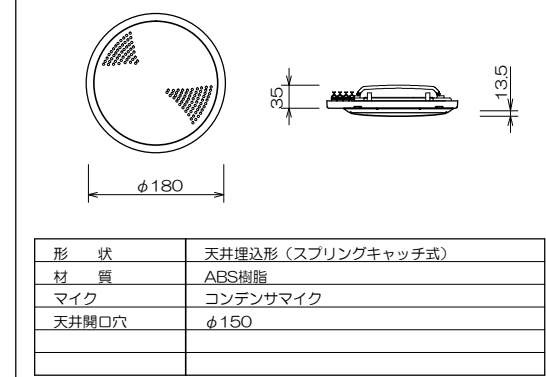
形 状	天井埋込形（スプリングキャッチ式）
材 質	ABS樹脂
マイク	コンデンサマイク
天井開口穴	φ150

㊦ ㊦ 天井埋込スピーカ子機

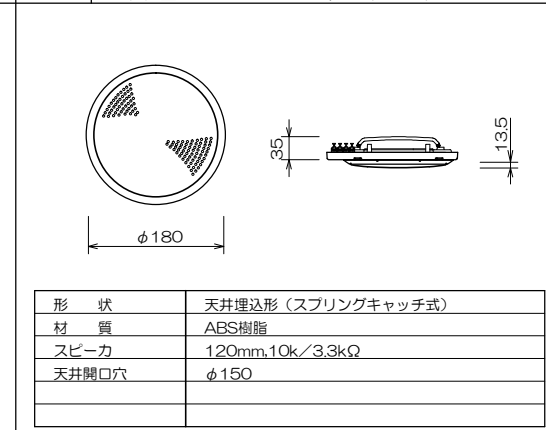


形 状	天井取付形
材 質	ABS樹脂
取付方法	スプリングキャッチ式
スピーカ	120mm、8Ω
天井開口穴	φ150

㊦ ㊦ 天井埋込マイク子機（R型）



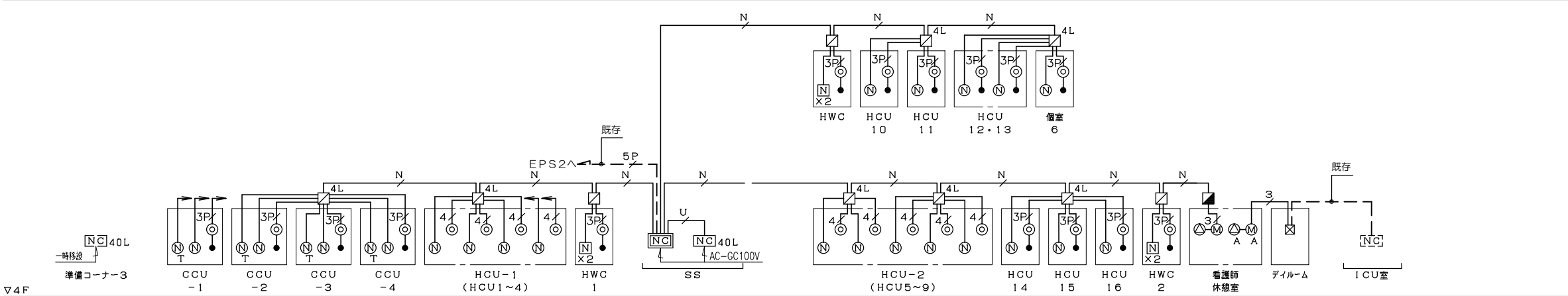
㊦ ㊦ 天井埋込スピーカ子機（R型）

















形 状	天井埋込形（スプリングキャッチ式）
材 質	ABS樹脂
スピーカ	120mm、10k／3.3kΩ
天井開口穴	φ150



株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒電夫 一般建築士登録番号 第220170号 設備設計一般建築士登録番号 第1504号	設 計 者 担当 江里口緑花 担当 原山紗璃	件 名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事（電気設備工事） 図 名 ナースコール設備 機器姿図 縮 尺 - (A1) - (A3) 日 付 2023/06/30（令和5年）	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所	Job No. 22060 26
---	------------------------------	---	---------------------	------------------------



ナースコール設備 系統図

記号	名 称	備 考
	ナースコールボード形親機 40局	
	ナースコール制御機	
	I/Oユニット (4回線, 3色)	
	I/Oユニット (1回線, 3色)	
	I/Oユニット (マイク・スピーカー用)	
	代表廊下灯 (丸形)	
	復旧ボタン	
	ハンド形子機コンセント+ハンド形子機	
	コンセント+握り押ボタン	
	呼出用押ボタン (引きひも付)	
	天井埋込マイク子機	
	天井埋込スピーカ子機	
	天井埋込マイク子機 (R型)	
	天井埋込スピーカ子機 (R型)	

- (注記1) 特記なき配管配線は下記とする。
- EM-AE0.9-2C (PF16)
 - EM-AE0.9-4C (PF16)
 - EM-AE0.9-3P (PF16)
 - FCPEE0.9-3P (PF22)
 - EM-UTP0.5-4P (CAT5e) (PF22)
- (注記2) 二重天井内はケーブルころがし配線とする。
- (注記3) "既存" と記載がある場合は既存ケーブルを示す。

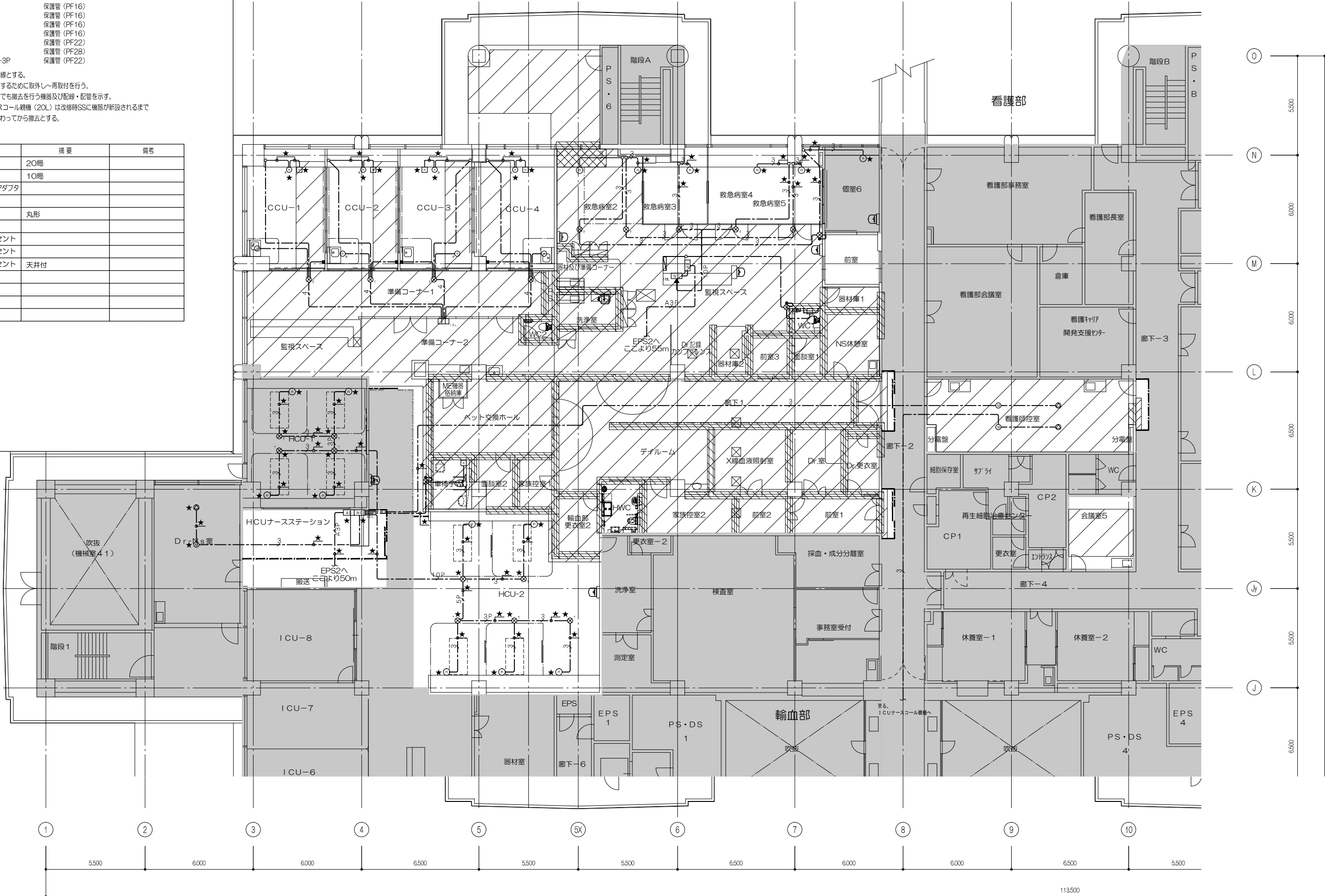
- 注記
1. 図中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
2. 特記なき配管配線は下記とする。

EM-AE0.9-2C	保護管 (PF16)
EM-AE0.9-3C	保護管 (PF16)
EM-AE0.9-4C	保護管 (PF16)
EM-AE0.9-3P	保護管 (PF16)
EM-AE0.9-5P	保護管 (PF22)
EM-AE0.9-10P	保護管 (PF28)
EM-CPEE-S0.65-3P	保護管 (PF22)

3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
4. (再)を記したものは配線を撤去するために取外し〜再取付を行う。
5. 図中「★」は天井・壁改修範囲外でも撤去を行う機器及び配線・配管を示す。
6. HCUナーステーションのナースコール親機(20L)は改修時SSに機器が新設されるまで一時移設して仮使用し、切替が終わってから撤去とする。

凡例

記号	名 称	摘 要	備考
20L	ナースコール親機	20局	
10L	ナースコール親機	10局	
AD	ナンバーディスプレイアダプタ		
⊗	代表廊下灯		
⊗ T	代表廊下灯	丸形	
■	復旧ボタン		
⊙	ハンド形子機コンセント		
⊙ A	握り押ボタンコンセント		
⊙ P	握り押ボタンコンセント	天井付	
□	呼出押ボタン		
①	天井マイク子機		
②	天井スピーカ子機		



- 【凡例】
□ : 壁撤去範囲 □ : 天井撤去範囲
□ : 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による)
□ : 医療コンソール撤去範囲
■ : 今回改修範囲外

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所 第2215号
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士 登録番号 第1504号

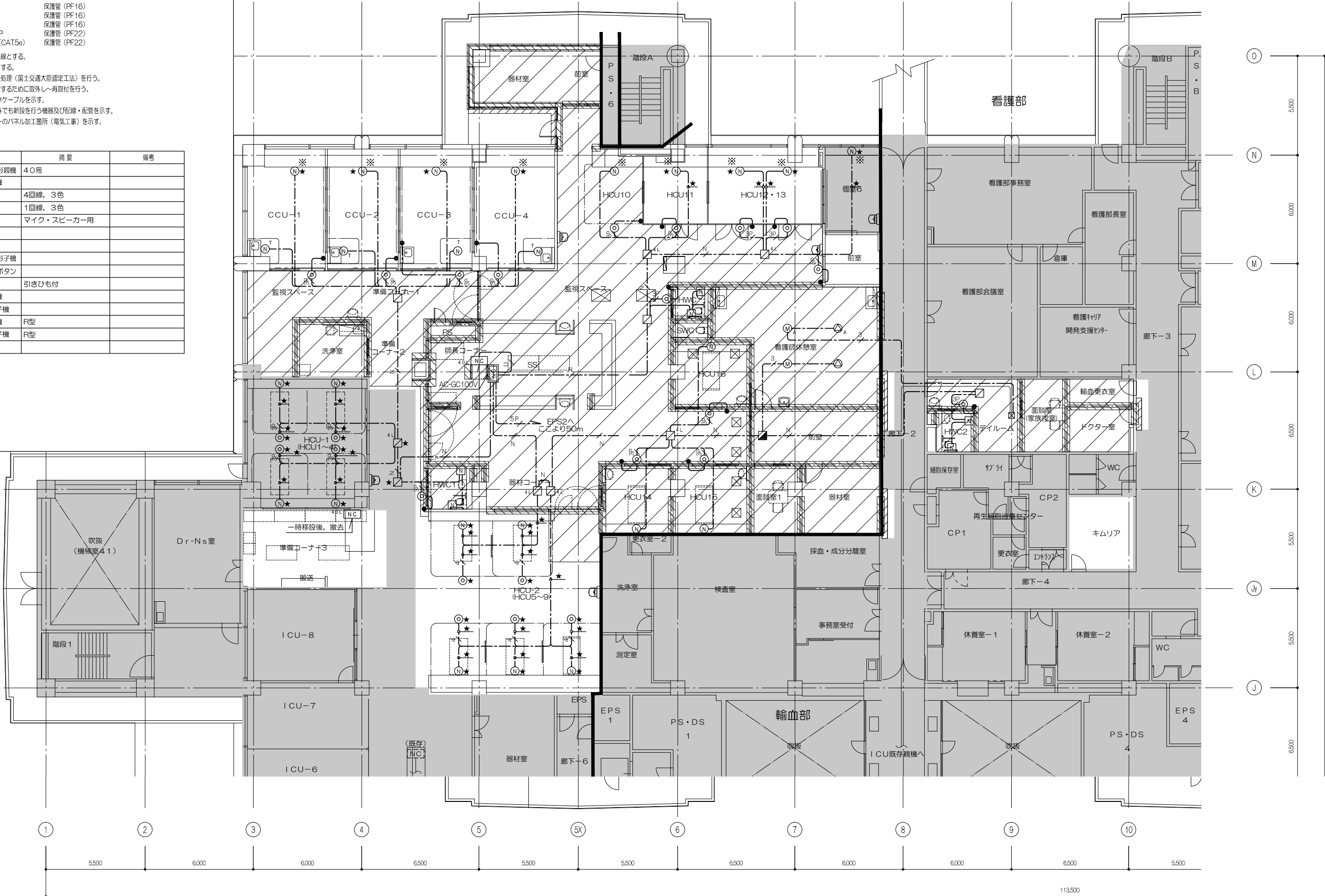
設 計 者
担当 江里口緑花
担当 原山紗璃

件 名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事)
図 名 ナースコール設備4F撤去平面図
縮 尺 1/100 (A1) .1/200 (A3)
日 付 2023/06/30 (令和5年)
電 気
28

伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

- 注記
- 図中改修範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
 - 特記なき配管配線は下記とする。
- | | |
|---------------------|------------|
| EM-AE09-2C | 保護管 (PF16) |
| EM-AE09-4C | 保護管 (PF16) |
| EM-AE09-3P | 保護管 (PF16) |
| EM-FOPPE09-3P | 保護管 (PF22) |
| EM-UTPO5-4P (CAT5e) | 保護管 (PF22) |
- 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 - 壁等の立下げ部はP F管にて保護する。
 - 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
 - (再) を記したものは配線を新設するために取外し〜再取付を行う。
 - “ 既存 ” と記載がある場合は既存ケーブルを示す。
 - 図中 “ ★ ” は天井・壁改修範囲外でも新設を行う機器及び配線・配管を示す。
 - 図中 “ ※ ” はコンソールユニットのパネル加工箇所 (電気工事) を示す。

凡例	記号	名称	摘要	備考
	NC40L	ナースコールボード形親機	40局	
	NC	ナースコール制御機		
	4L	I/Oユニット	4回線、3色	
	4L	I/Oユニット	1回線、3色	
	4L	I/Oユニット	マイク・スピーカー用	
	○	代表廊下灯 (丸形)		
	●	復旧ボタン		
	○N	コンセント+ハンド形子機		
	○NT	コンセント+押しボタン		
	○N	呼出用押ボタン	引きひも付	
	○	天井埋込マイク子機		
	○A	天井埋込スピーカ子機		
	○A	天井埋込マイク子機	R型	
	○A	天井埋込スピーカ子機	R型	



【凡例】

- 壁新設範囲
- 天井新設範囲
- 床新設範囲 (全新設の場合は仕上表による)
- 今回改修範囲外

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士登録番号 第1504号

設計者
原山 紗璃
江里 口緑花

件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事)

図名 ナースコール設備4F改修平面図

縮尺 R 1/100 (A1) .1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年)

伊藤喜三郎建築研究所

Job-No.

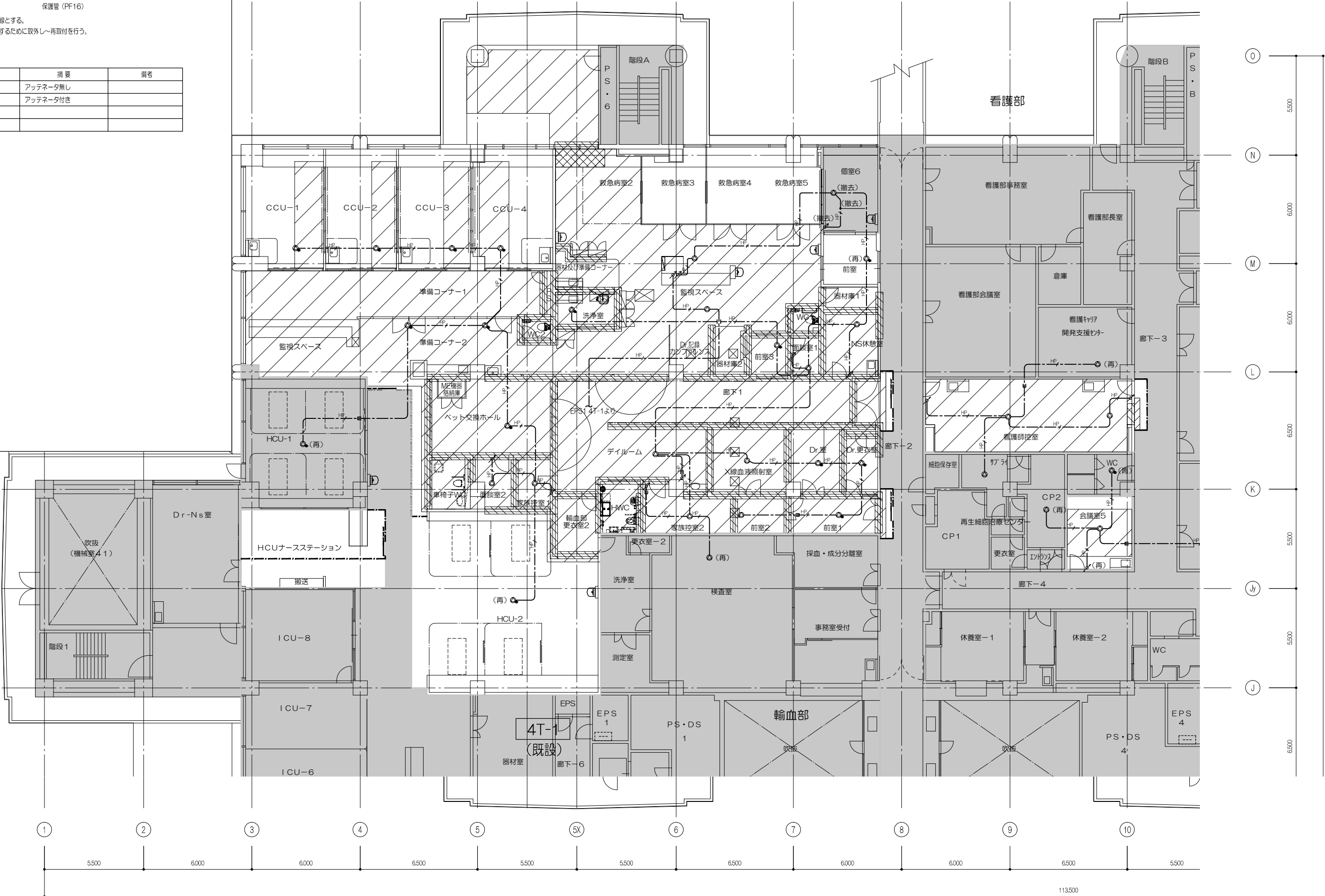
22060

電気

29

- 注記
- 図中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 - 特記なき配管配線は下記とする。
HP EM+HP1.2-3C 保護管 (PF16)
 - 二重天井部はケーブルころがし配線とする。
 - (再)を記したものは配線を撤去するために取外しへ再取付を行う。

記号	名 称	摘 要	備考
⊙	天井埋込スピーカー	アッテネータ無し	
⊙	天井埋込スピーカー	アッテネータ付き	
⚡	アッテネータ		



- 【凡例】
- 壁撤去範囲
 - 天井撤去範囲
 - 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による)
 - 医療コンソール撤去範囲
 - 今回改修範囲外

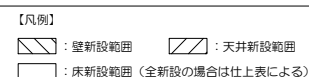
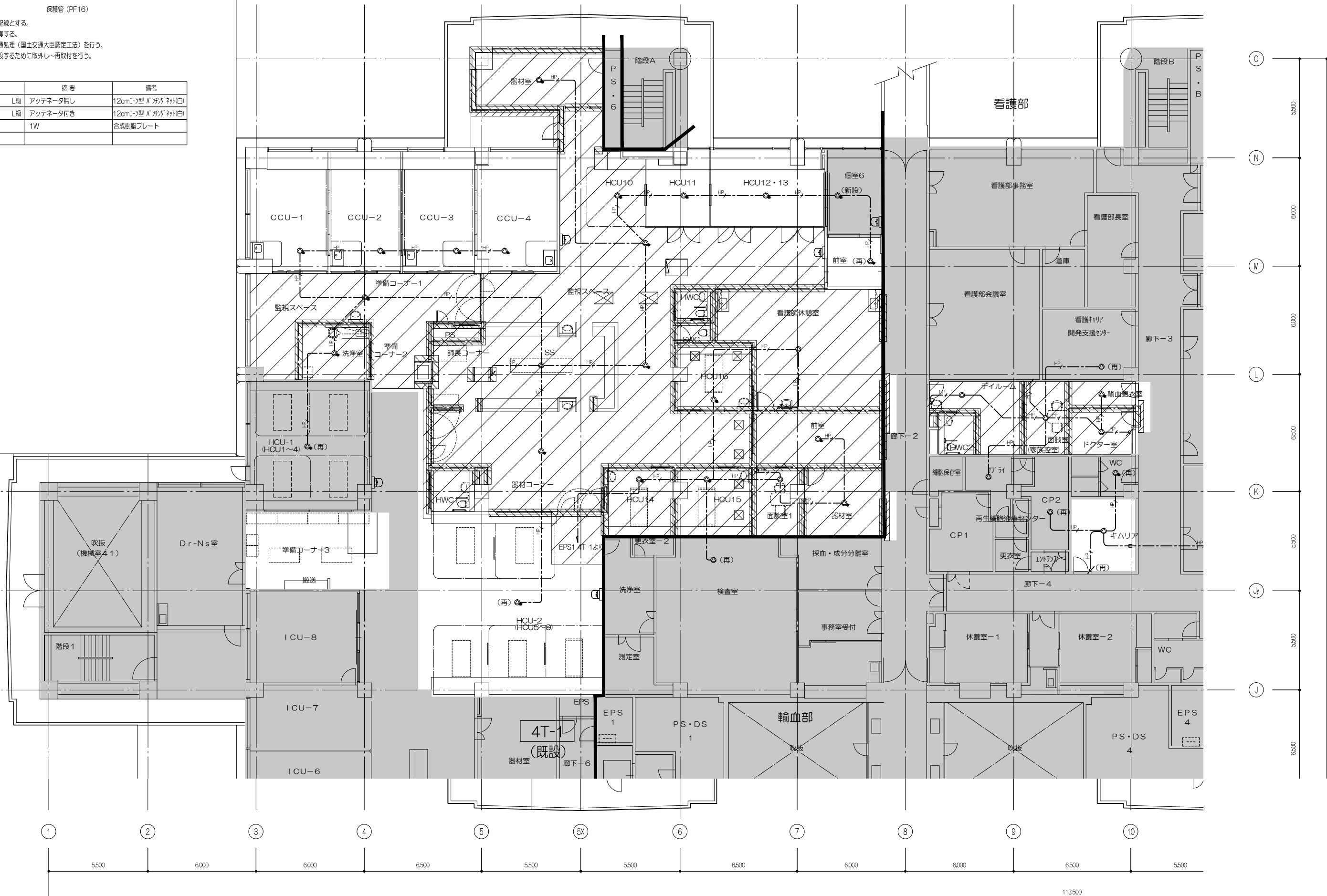
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士 登録番号 第1504号

設 計 者
原山 彩璃
江里 口緑花

件 名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事)
図 名 非常放送設備4F撤去平面図
縮 尺 1/100 (A1)・1/200 (A3)
日 付 2023/06/30 (令和5年)
電 気
30
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

6. (再)を記したものは配線を新設するために取外し～再取付を行う。

凡例				
記号	名 称		摘 要	備 考
②	天井埋込スピーカー	L級	アッテネータ無し	12cmJ型 バ「バ」グ 特ト白
㊤	天井埋込スピーカー	L級	アッテネータ付き	12cmJ型 バ「バ」グ 特ト白
➤	アッテネータ		1W	合成樹脂プレート



件 名 横浜市立大学附属病院重症系病棟改修工事（電気設備工事）		Job-No. 22060
図 名 非常放送設備4F改修平面図		電気
縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3)	日 付 2023/06/30 (令和5年)	31

伊藤喜三郎建築研究所

凡 例

記 号	名 称	記 事
RE	中 継 器 盤	既設 端子付
□	機 器 収 容 箱	既設 補助散水栓箱組込型
図	光電式スポット型感知器	2種
①	定温式スポット型感知器	特種 60℃ 防水型
①	専 用 終 端 器	
⑤	自 動 閉 鎖 装 置	防火戸閉鎖用 ラッチ式 DC24V 0.1A
⑤	光電式スポット型感知器	3種
— — — —	配 管 配 線	露出
— · — · —	配 管 配 線	ケーブル線
□	ジョイントボックス	
— · — · —	警 戒 区 域 境 界 線	
Ⓢ	警 戒 区 域 番 号	No. 1, 2, 21
Ⓢ	運 動 回 路 番 号	防排煙運動用感知器用 No. 12, 16~18
Ⓢ	制 御 回 路 番 号	防火戸用 No. 13, 16~18

特 記

1) 本工事は既存改修に伴う設備工事とし、工事概要は下記の通り。

- ・本工事の全回線は既設総合操作盤に収容接続する。
- ・既設中継器器（R-4F-A）に防排煙用中継器1台を追加する。
- ・既設総合操作盤のデータ変更費及び画面変更費を見込む。
- ・改修部分の感知器及び配線は撤去し、新設する。
- ・図中継線は既設のままとし太線は本工事とする。
- ・図中a付きの配線は事前工事にて敷設する配線とする。
- ・撤去図中×印の機器は撤去とし、撤去費は本工事を含むものとする。

2) 今回工事で既設総合操作盤に追加する回線の内訳は下記の通り。

a) 火災受信盤

内 容	回 線	アドレス
防火戸	2L	1AD

3) 特記なき配管配線は下記の通りとする。

— · — · —

EM-AE 0.9-2C

— · — · —

EM-AE 0.9-4C

— · — · —

EM-HP 1.2-2C

— · — · —

EM-HP 1.2-3C

— · — · —

EM-AE 0.9-2C (19)

— · — · —

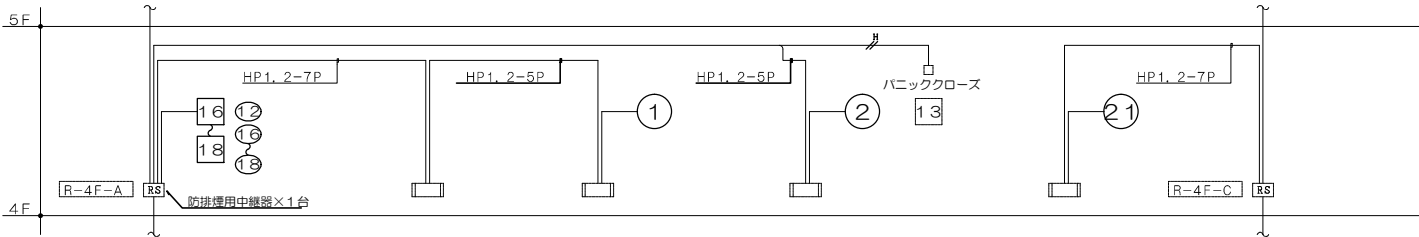
EM-AE 0.9-4C (19)

— · — · —

EM-HP 1.2-2C (19)

— · — · —

EM-HP 1.2-3C (19)

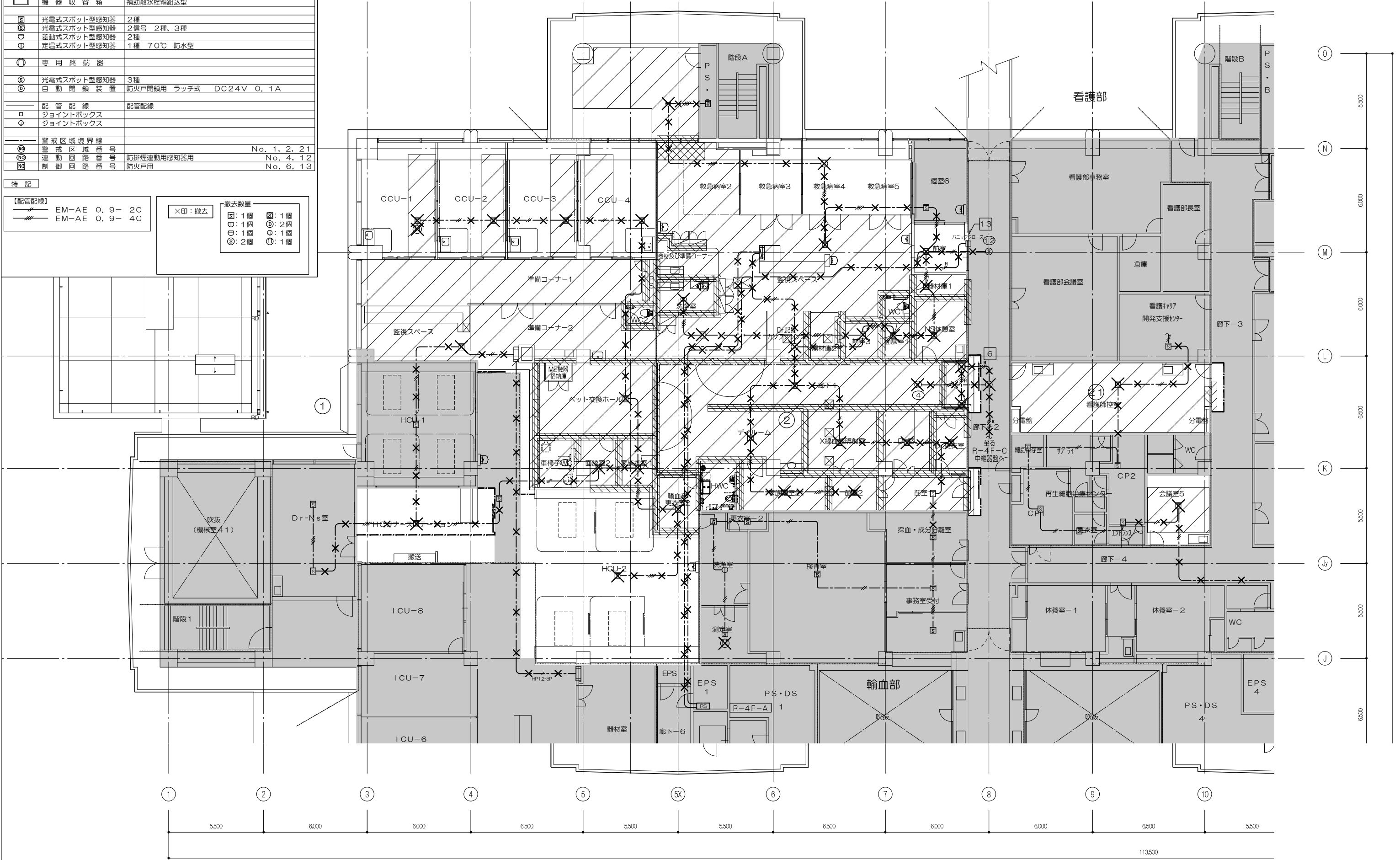


設 備 幹 線 系 統 図



凡 例			
記 号	名 称	記 事	
RB	中 継 器 盤	端子付	
□	機 器 収 容 箱	補助散水栓箱組込型	
■	光電式スポット型感知器	2種	
■	光電式スポット型感知器	2信号 2種、3種	
■	差動式スポット型感知器	2種	
■	定温式スポット型感知器	1種 70℃ 防水型	
○	専 用 終 端 器		
③	光電式スポット型感知器	3種	
③	自 動 閉 鎖 装 置	防火戸閉鎖用 ラッチ式 DC24V 0.1A	
—	配 管 配 線	配管配線	
□	ジョイントボックス		
○	ジョイントボックス		
—	警戒区域境界線		
■	警戒区域番号	No. 1, 2, 21	
■	連 動 回 路 番 号	防排烟連動用感知器用 No. 4, 12	
■	制 御 回 路 番 号	防火戸用 No. 6, 13	

特 記			
【配管配線】			
—	EM-AE 0.9- 2C		
—	EM-AE 0.9- 4C		
×印：撤去		撤去数量	
■	1個	■	1個
○	1個	○	2個
○	1個	○	1個
○	2個	○	1個



【凡例】

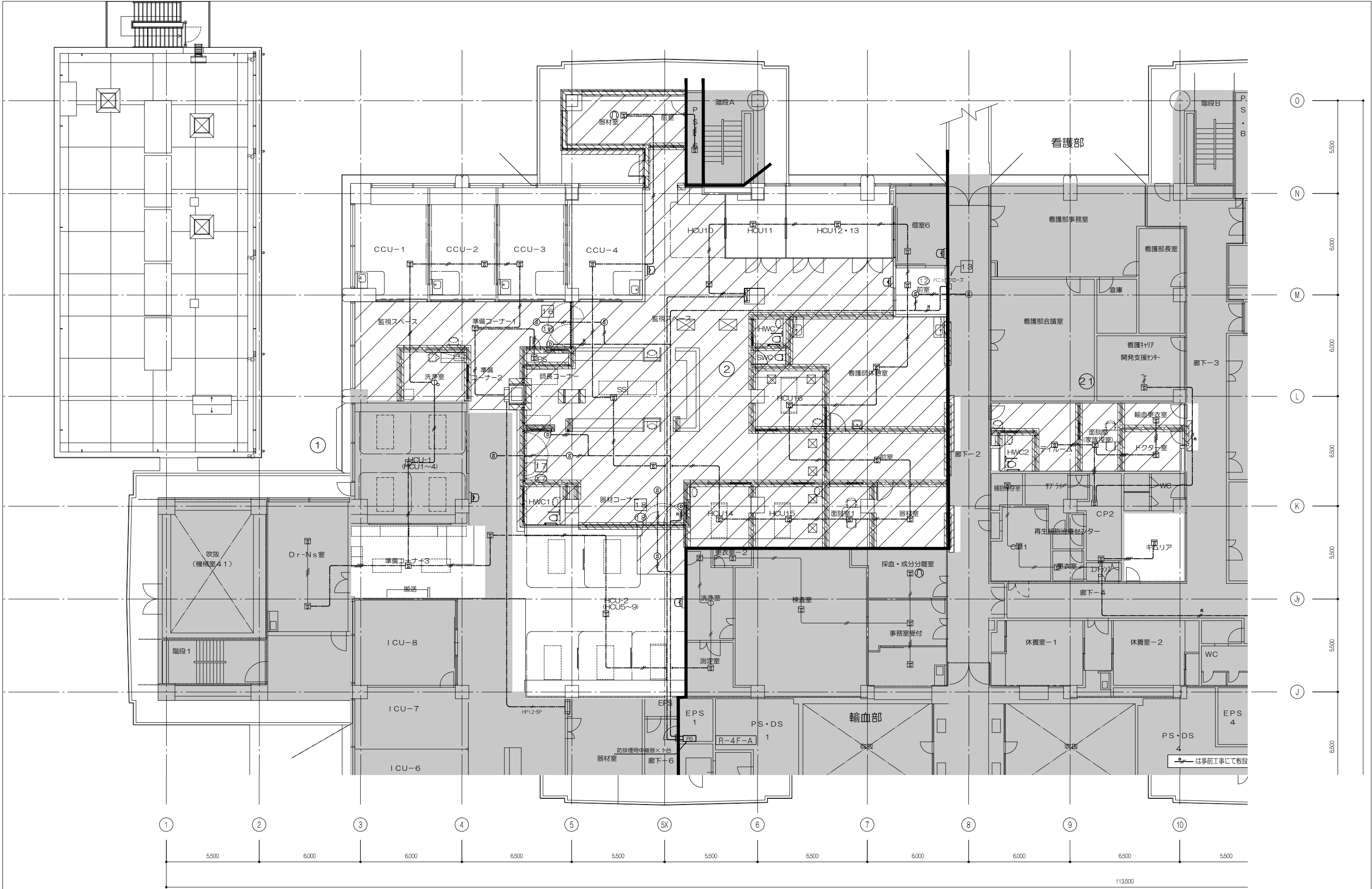
- ▨：壁撤去範囲
- ▧：天井撤去範囲
- ▩：床撤去範囲（全撤去の場合は仕上表による）
- ▤：医療コンソール撤去範囲
- ：今回改修範囲外

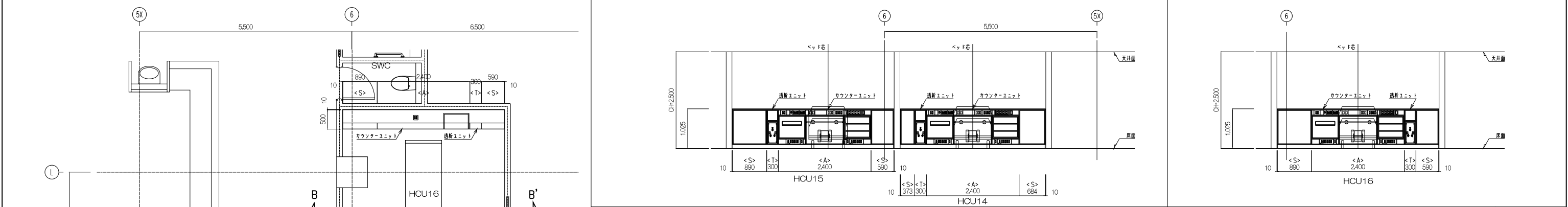
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士登録番号 第1504号

設 計 者		件 名	横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事（電気設備工事）
担当 江里口緑花	担当 原山紗璃	図 名	自動火災報知設備4F撤去平面図
		縮 尺	1/100 (A1)・1/200 (A3)
		日 付	2023/06/30 (令和5年)

伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所

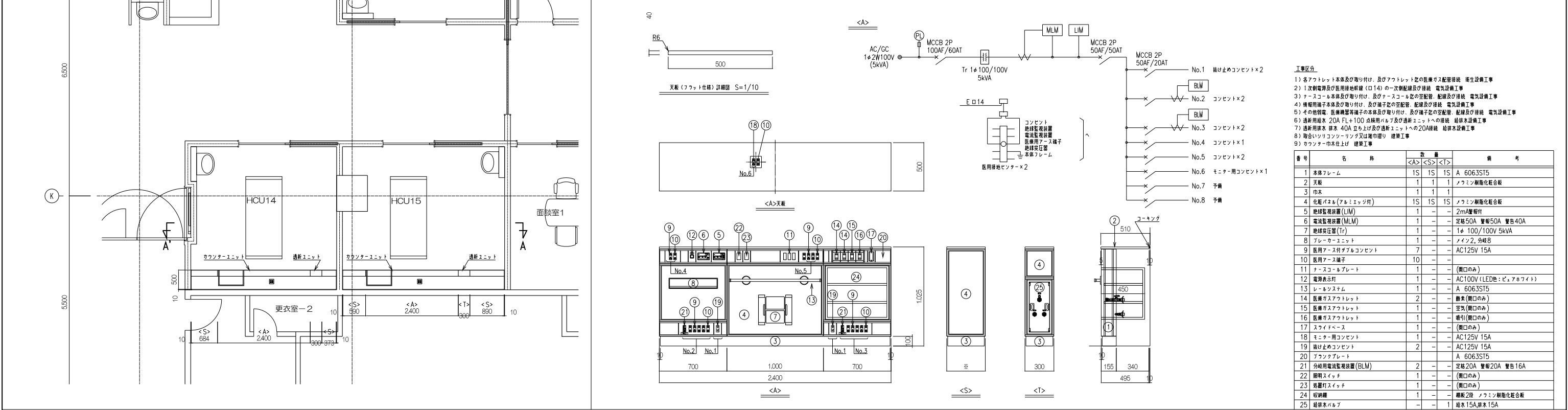
Job-No. 22060
電気
33






カウンターユニット 器具図

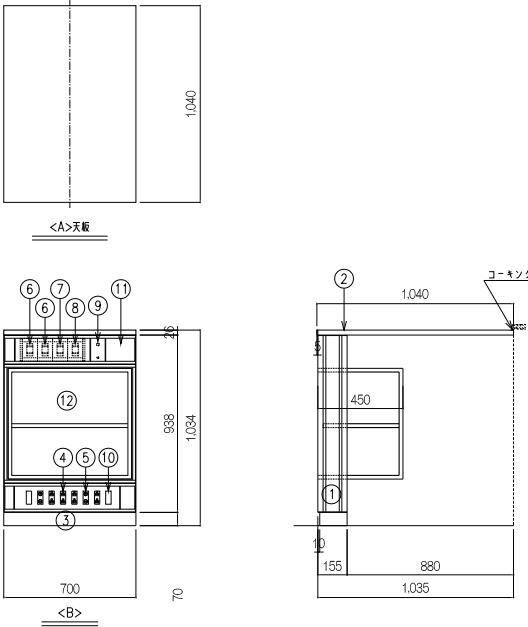
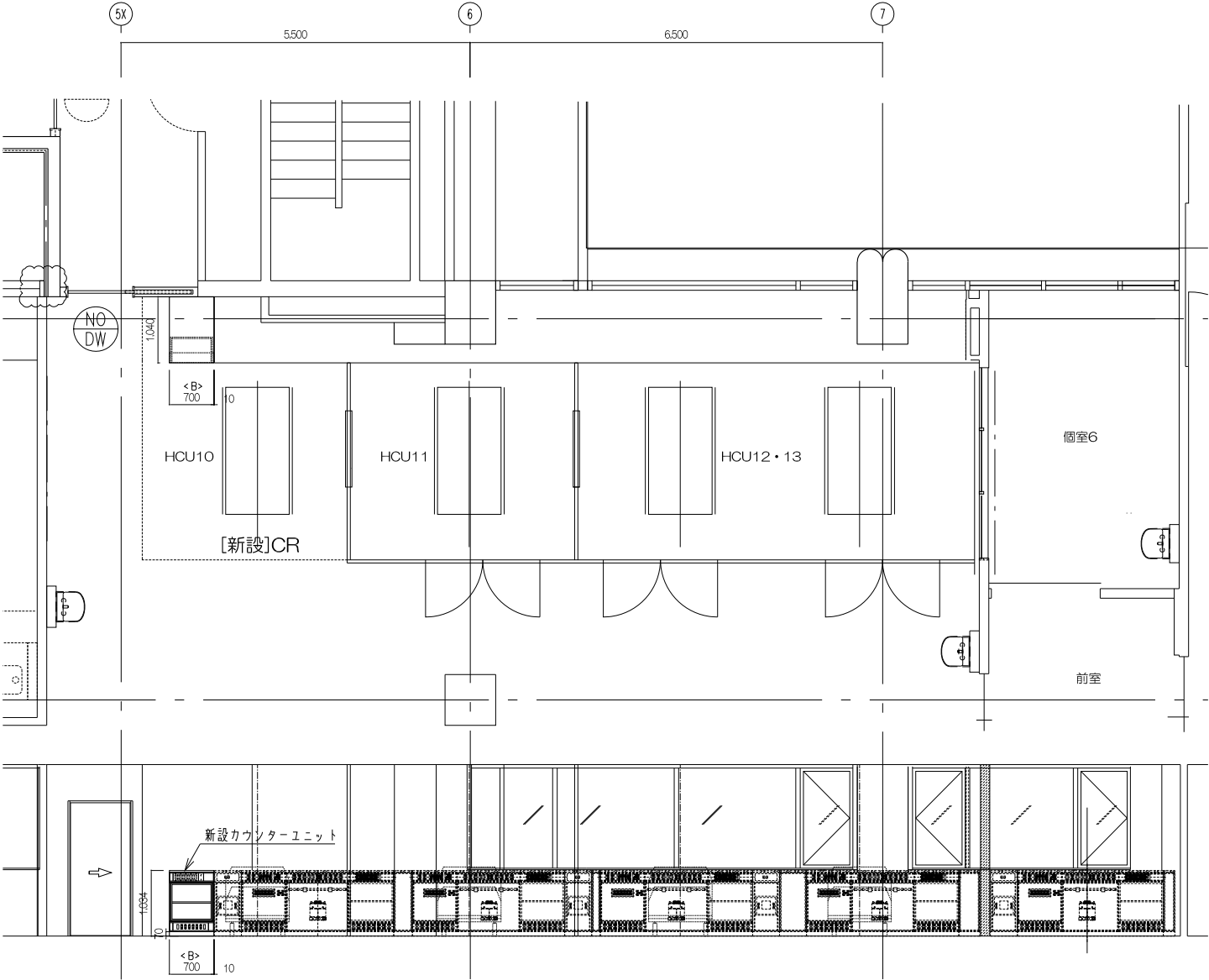
S=1/20



カウンターユニット 仕様書

カウンターユニット 共通仕様書										カウンターユニット 仕上仕様書									
記 号	名 称	規 格			仕 様	数 量		工 事 区 分											
		W	H	D		HCU14~16	合計	項 目	建 築		電気工事	衛生工事	空調工事	別途工事					
建築工事	ユニット工事																		
<A>	カウンターユニット	2400	1025	500	(0,0,A,V,スライドベース)×1 絶縁変圧器 (Tr) UPS 1φ 100/100V 5kVA×1 絶縁監視装置 (LIM) , EPRポイント, 電源表示灯, 医用接地10Ω以下(ロ14) 電流監視装置 (MLM) (50A警報, 40A警告)×1 UPS 100V 差込式(15A×2)×7, アースターミナル×10 UPS 100V 差込式(15A×2)×1【モニター用】 UPS 100V 差込式(15A×2)×2【抜け止めコンベント】 分岐用電流監視装置 (BLM) (20A警報, 16A警告)×2 ナースコール, 収納(縦板2段)×1	3	3	カウンターユニット本体及び取付工事 同上への一次側電源の配管・配線(接続共) 同上への一次側接地線の配管・配線(接続共) 同上へのナースコール用空配管及び配線・器具取付工事(接続共) 同上へのLAN用空配管及び配線・接続器具取付工事(接続共) 同上へのTV端子用空配管及び配線・接続器具取付工事(接続共) 医療ガスアクトレット・BOX, 化粧パネル及びアクトレット芯の医療ガス配管接続工事 医療ガスアクトレット取付部の化粧パネル開口 弱電用の化粧パネル開口		○	○								
<S>	スベークーユニット	■	1250		■ W付法は、平面図・展開図参照	6	6	スベークーユニット本体及び取付工事		○									
<T>	通断用給排水ユニット	300	1250			3	3	通断ユニット本体及び取付工事 同上への給水20A FL+100 バルブ止め 同上への排水40A FL+100 キャップ止め 同上との給水及び排水配管の接続工事		○		○	○						
特記事項																			
見積区分は本仕様表に準ずる事																			
■ 1. 〇印は工事区分を示す																			
■ 2. 電気設備工事においてカウンターユニットの端子台までを一次側とし、それ以降を二次側とする。																			
■ 3. 等電位接地工事は、JIS T 1022 4.1 b) に準拠し、二次側電気設備工事に含む																			
■ 4. 医用コンベント色は、UPS系は緑、AC/GCR系は赤とする																			
■ 5. コンベントは、接地層付とする																			
■ 6. カウンターユニットに設置する機器は下記の通りとし取付、配管、配線、結線は各施工業者工事とする																			
■ 7. 提出書類等																			
照明スイッチ・・・電気設備工事																			
位置灯スイッチ・・・電気設備工事																			
ナースコール・・・電気設備工事																			
TV端子・・・電気設備工事																			
LAN端子・・・電気設備工事																			
映像用端子・・・電気設備工事																			
空調コントロールパネル・・・空調設備工事																			
医療ガスアクトレット・・・衛生設備工事																			
1) 本工事に関する書類は、全てA4とする																			
2) 絶縁抵抗測定検査書																			
3) 電流監視装置・過電流警報装置動作検査書																			
4) 絶縁監視装置動作検査書																			
5) 等電位接地検査書																			
6) 機器設置検査書																			
7) 製品検査書																			
6) 品質機能検査																			
■品質機能検査：絶縁抵抗測定、漏洩測定、電流監視装置・過電流警報装置動作、絶縁監視装置動作、等電位接地検査の二重確認を																			
非接地配線方式を熟知した会社にて行うこと																			
7) 各検査には、必要に応じて写真を提出する事																			
全ての施工完了後、直ちに試験成績書並びに写真等を監督員に提出する事																			

	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設 計 者 石 黒 竜 夫 一般建築士登録番号 第220170号 設備設計一般建築士登録番号 第1504号	設 計 者				件 名 横浜市立大学附属病院重症症病床改修工事（電気設備工事） Job-No. 22060
	担当西 江里口緑花 担当西 原山妙瑛					図 名 HCU カウンターユニット 平面図・展開図・器具図・仕様書 参考図 電気
						編 尺 - (A1) - (A3) 日 付 2023/06/30（令和5年） 35
	伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所					



カウンターユニット 仕様書

カウンターユニット 共通仕様書

記 号	名 称	規 格			仕 様	数 量		工 事 区 分						
		W	H	D		HCU10	合計	項 目	建 築	建 築	電 気 工 事	衛 生 工 事	空 調 工 事	別 途 工 事
	カウンターユニット	700	1034	1040	(O,O,A,V,スライドベース)×1 UPS 100V 進込式(15A×2)×4、アースターミナル×2 弱電用アブック、収納(棚板1段)×1	1	1	カウンターユニット本体及び取付工事 同上への一次側電源の配管・配線(接続共) 同上への一次側接地線の配管・配線(接続共) 同上へのLAN用空配管及び配線・接続器具取付工事(接続共) 同上へのTV端子用空配管及び配線・接続器具取付工事(接続共) 医療ガスアクトレット・BOX、化粧パネル及びアクトレット芯の医療ガス配管接続工事 医療ガスアクトレット取付部の化粧パネル開口 弱電用の化粧パネル開口	建築工事	ユニット工事	電気工事	衛生工事	空調工事	別途工事

特記事項

見積区分は本仕様表に準ずる事

- ※ 1. O印は工事区分を示す
- ※ 2. 電気設備工事においてカウンターユニットの端子台までを一次側とし、それ以降を二次側とする。
- ※ 3. 等電位接地工事は、JIS T 1022 4.1 b)に準拠し、二次側電気設備工事に含む
- ※ 4. 医用コンセント色は、UPS系は緑、AC/GC系は赤とする
- ※ 5. コンセントは、接地極付とする

- ※ 6. カウンターユニットに設置する機器は下記の通りとし取付、配管、配線、結線は各施工業者工事とする
- TV端子・・・電気設備工事
- LAN端子・・・電気設備工事
- 映像用端子・・・電気設備工事
- 医療ガスアクトレット・・・衛生設備工事

※ 7. 提出書類等

- 1) 本工事に関する書類は、全てA4とする
- 2) 絶縁抵抗測定検査書
- 3) 電流監視装置・過電流警報装置動作検査書
- 4) 絶縁監視装置動作検査書
- 5) 等電位接地検査書

- 6) 機器設置検査書
- 7) 製品検査書
- 6) 部品機能検査
 - ※ 品質機能検査：絶縁抵抗測定、漏電測定、電流監視装置・過電流警報装置動作、絶縁監視装置動作、等電位接地検査の二重確認を
非接地配線方式を熟知した会社にて行うこと
- 7) 各検査には、必要に応じて写真を提出する事
- 全ての施工完了後、直ちに試験成績書並びに写真等を監督員に提出する事

